

団体名 ここ咲く岡崎地域共助隊代表者 猪股 康彦

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。
なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■ 1 団体の活動目的達成に向けて、1年間でどのような公益活動をしましたか。

※登録申請前1年間で①継続的な②公益活動を実施していないと市民活動団体登録はできません。

活動日 又は期間		場所	公益を受けた ものは？	受益者 (会員以 外) 人数※	活動内容
例	10/25	○○センター	○○小学校児童	60人	水質汚濁に関する講座(2時間)を開催した。
	毎月第4日曜日	○○川河川敷	○○川河川敷、周辺住民		定例草刈り清掃活動
①2025年11月29日 ②2026年4月28日		藤川町 ショベルパ岡崎	藤川学区民	①110名 ②250名	子どもから大人までみんなで楽しみながら防災を学ぶ、体験型の防災イベントを開催。
2025年7月22日～ 2026年7月13日まで		藤川町 ショベルパ岡崎	一般市民	9回開催 合計71名	被災時の復旧活動で重機やチェーンソーを扱えるオペレーターを育成。 ※性別・職業不問。

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。＜ex.自然環境など＞

■ 2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市（広く市民社会一般）に何をもたらしましたか。

（例）水質汚濁に関する講座では、○○小学校児童に環境美化について興味をもってもらう機会を提供した。講座をきっかけに、草刈り活動にも小学生の新たな参加があり、環境美化への意識を高めることができた。草刈り活動では、虫の大量発生やマムシ出現を防ぎ、地域住民の地域環境の安全と美化につながった。

藤川学区総代会からの依頼を受けて、藤川学区地域住民を対象に、第1回、第2回と体験型の防災イベント「子どもも大人もみんなで学ぼうさい」を企画し、開催しました。これにより、子育て世代から高齢者まで幅広く、防災についての学びを体験していただくことができました。また、イベントに際しては、市内外のボランティア団体とも連携し、有事の際の協力関係を岡崎市のために構築できたと思います。このイベントは好評を得ており、第3回の開催も既に2026年11月15日に開催することが決まり、藤川学区総代会、岡崎市社会福祉協議会、他のボランティア団体等と協力し開催します。

重機やチェーンソーのオペレーター育成活動は、有事の際に、災害ボランティアセンター（岡崎市社会福祉協議会）からの活動依頼を受けた際に、円滑に支援活動へ入るため、毎月開催しオペレーターを確保しています。